

ニュースレター



あきたパートナーシップ

Vol. 81

発行日 2010. 8. 10

編集 NPO法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

暑い夏が巡ってきました。東北三大まつりの竿燈も昨年より観光客が増えたとのこと。最終日には市民活動団体による市民パレードが行われ、あきたパートナーシップもスギッチファンと共に参加しました。県外客からは秋田は元気だと思ってもらえたでしょうか。

地域活動の会計さん講座 7月10日(土) 13:00~16:00

平成18年度から継続し今年で4回目の講座です。平成19年に正確で簡素な書式はないものかと、講師のNPO法人キャリア・アップ・コンサルタント代表理事、鈴木寿氏がこの講座のために考案された様式で実践の講座を行いました。

参加者は30名。会計の目的や会計担当の役割について説明の後、例題に沿って帳簿の作成を行いました。10代から70代と幅広い層からの参加があり、市民活動をしている方が多かったことが今回の特徴でした。市民活動が活発になるにつれ、必要のある講座だと感じました。



冷房の効いた会議棟で、熱心に会計を学びました。

第2回患者塾 8月1日 13:30~16:00 於アルヴェ

テーマ「①上手な医者のかかり方 ②快適な老後を過ごすために
③病気・何でも相談」

話題提供：中通総合病院院長 福田光之先生

寺田内科医院院長 寺田俊夫先生

今回は秋田市民交流センターアルヴェで36名が参加して開催されました。寺田先生による「上手な医者のかかり方」のお話から、自分に合う主治医(かかりつけ医)を決めて信じることもコツのひとつと学び、福田先生による「快適な老後を過ごすために」は、健康寿命を延ばすためのアドバイスや「歩く」ことの大切さ、終末に向かう気持ちの持ち方などを楽しくパワフルに講義していただきました。

アルヴェは交通の便が良いせいか、いつもとは違う顔ぶれの方もいて「また、アルヴェで開催して欲しい」との要望が多く寄せられました。



いつもとは違った会場でしたが患者塾はなごやかに行われました。

ボランティア交流会 7月25日(日) 18:00~20:00

遊学舎は職員だけでなくボランティアさんたちも日々がんばっています。そんな遊学舎ボランティアさんと職員の交流会が遊学舎会議棟で行われました。5名の遊学舎ボランティアさんの他14名の職員が参加しました。

遊学舎ボランティアの前代表である関新蔵さんに代わり新しく代表となった進藤義雄さんの挨拶から始められ、普段はなかなかできない情報交換も活発に行われました。



たっぷりのごちそうと飲み物とおしゃべりで、にぎやかに交流会は行われました。

人が集まるチラシを作ろう！



7月27日に遊学舎にて「ワードで簡単に素早くつくるチラシ作り講座」を実施しました。参加者は17名とIT講座としては異例の多さとなり、需要の大きさをうかがうことができました。取り扱った内容は「素早くつくる」ためにワードで出来ることの把握と確認をし、より人集めに結びつくための見せ方やポイントについて触れました。



時には質問があがり、参加者は真剣に講座を学びました。

これからの自主事業

「遊学舎子ども新聞」を作ろう 小学校高学年の子どもを対象に、遊学舎を利用している人や団体取材して「遊学舎子ども新聞」を作ります。	8月20(金)~21日(土) 10:00~12:00 参加費無料	遊学舎
第2回車座会議改め「おしゃべりナイトルーム」 1回目に知り合った2組の団体に新しい絆ができました。今回はどのようなつながりができるでしょうか。	8月25日(水) 18:30~20:30 参加費200円	遊学舎
2010 NPOまつり オープニングフェスタ 県内のNPO・ボランティア団体が集まり、交互交流、連携促進のために行う「NPOまつり」のオープニングです。	9月5日(日) 11:00~15:30	遊学舎
2010 NPOまつり 9月から10月までを「NPOまつり月間」としてさまざまなNPO・ボランティア団体が各地で事業を行います。	9月5日(日)~ 10月24日(日)	県内各地
第3回シニアサロン「豊かなシニアライフのために」 「シニアのための健康講座」「やさしい携帯電話教室」 携帯電話を使ってIモードや、災害用伝言板について学びます。	9月11日(土) 13:30~16:00 参加費500円	遊学舎 携帯電話はこちらで用意します